

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 23-34
補助事業名 平成23年度 公設工業試験研究所等の設備拡充補助事業
補助事業者名 山梨県

1 補助事業の概要

山梨県の地域産業の技術開発や製品の品質向上を支援するために本事業を行った。金属、プラスチック、ゴム又はこれらの複合材料は、日用、工業用を問わず様々な用途で使用されているが、高温又は低温状態においてその特性が変化する場合がある。

このため、これら製造業者が製造する材料や製品に対して、温度を変化させながら材料等の変化を連続的に測定するなど、熱的特性を分析できる装置が必要とされている。

一方で、当該装置は専ら分析・試験に利用され、かつ高額であり、中小企業が単独で導入することが困難なことから、山梨県工業技術センターに整備することによって、山梨県内の製造業の信頼性・品質向上、技術力獲得に対して支援を行うものである。

本事業による機器導入後、山梨県内企業の人材育成を支援するため、「ものづくり人材育成研修」の一環として、次の内容で研修会を実施した。

開催日時：平成24年2月17日

テーマ名：熱分析による材料評価（座学・実習）

研修風景：



座学



実習

2 予想される事業実施効果

金属・プラスチック・ゴムなどの製品が使用される環境下を想定し、あらかじめ材料等の特性変化（酸化、熱分解、膨張、転位等）について、熱分析装置による計測・特性把握が可能になり、製品の開発や品質向上など技術的な支援を行うことができるようになる。

また、工業用複合材料は、高機能化や、様々な環境下での使用が進むことが見込まれる一方で、発注企業が求める品質基準は高まっており、品質管理や信頼性向上のためには、当該装置の分析・試験が一層必要になる。

熱分析装置の整備によって、機械電子工業における工業材料分野の一層の信頼性向上や地域の活性化に寄与する。

3 本事業により導入した設備

熱分析装置

設置場所 山梨県工業技術センター

熱分析装置は、対象となる工業用材料などの物質（試料）の温度を一定のプログラムに従って変化させながら、その物理的性質および化学的性質の変化を連続的に測定することによって、熱的特性を分析する装置である。

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 山梨県工業技術センター（ヤマナシケンコウギョウギジュツセンター）

住所： 400-0055山梨県甲府市大津町2094

担当部署： 電子・材料技術部 工業材料科

（デンシ・ザイリョウギジュツブコウギョウザイリョウカ）

担当者名： 試験装置についてのお問い合わせは担当部署にお願いします。

電話番号： 055-243-6111

F A X : 055-243-6110

E-mail : info@yite.go.jp

U R L : <http://www.pref.yamanashi.jp/kougyo-gjt/>

○熱分析装置

